## 生命情報医科学講座 医療統計学

1. 領域構成教職員・在職期間

2016年4月~ 藤田亭介

## 2. 研究概要

2. 切え帆安 研究概要 1. 有限群Gに対して、特殊なG順序集合に附随した幾何学的加群であるBurnside加群についての構造を解明する。Burnside加群とはBurnside環の一般化概念である。 我々はこれまでPetrieらによって解明されたBurnside環の合同式のBurnside加群版を構成し、Burnside加群の普遍化版を考えてきた。我々が提唱した「普遍Burnside 加群」はどのような群に対しても定義可能である。さらにLefschetz加群という概念を考え、Burnside加群とLefschetz加群の間には自然な同型写像が作れることを証明した。今後はBurnside加群の環構造及びベキ等元公式へのアプローチを考えている。 2. 有限群の部分群複体という概念は1970年代にK.S. Brownが、Gの非自切なアーテンサースののでは、有限群のから定義される抽象複体に関するホモトピー性質を解明することを目的とし、最終目標はホモトピー性質を通して有限群の特徴付け、さらに分類定理を 得ることにある。

## 業績年の進捗状況

**特色等** 数学的対象を変換群論的視点から捉えること。

本学の理念との関係 科学研究への推進と医学準備教育への貢献

### 3. 研究実績

- Tree and					
区分		編数		インパクトファクター(うち原著のみ)	
		2018~2023年分	2024年分	2018~2023年分	2024年分
和文原著論文		0	0	_	_
	ファーストオーサー	0	1	0(0)	0(0)
英文論文	コレスポンテ゛ィンク゛オーサー	0	1	0(0)	0(0)
<b>天</b> 人빼人	その他	3	0	2.917(2.917)	0(0)
	合計	3	1	2.917(2.917)	0(0)

- (A) 著書・論文等 (1) 英文:著書等 a. 著書

  - b. 著書 (分担執筆)
  - c. 編集·編集·監修

(2) 英文: 論文等 a. 原著論文(審査有)

藤田 亮介: On the homotopy properties of p-subgroup posets, RIMS kokyuroku, 2025(2306), 12-19, 202503 247001

- b. 原著論文 (審査無)
- c. 原著論文(総説)
- d. その他研究等実績(報告書を含む)
- e. 国際会議論文
- (3) 和文:著書等
- b. 著書 (分担執筆)
- c. 編集・編集・監修
- (4) 和文:論文等 a. 原著論文(審査有)
  - b. 原著論文 (審査無)
  - c. 総説
  - d. その他研究等実績(報告書を含む)
  - e. 国際会議論文

- (B) 学会発表等 (1) 国際学会 a. 招待·特別講演等
  - b. シンポジスト・パネリスト等
  - c. 一般講演(口演)
  - d. 一般講演 (ポスター)
  - e. 一般講演
  - f. その他
- (2) 国内学会 (全国レベル) a. 招待・特別講演等

  - b. シンポジスト・パネリスト等
  - c. 一般講演(口演)
  - d. 一般講演 (ポスター)

- e. 一般講演
- f. その他
- (3) 国内学会(地方レベル) a. 招待・特別講演等

  - b. シンポジスト・パネリスト等
  - c. 一般講演 (口演)
  - d. 一般講演 (ポスター)
  - e. 一般講演
  - f. その他
- (4) その他の研究会・集会 a. 招待・特別講演等

  - b. シンポジスト・パネリスト等
  - c. 一般講演(口演)
  - d. 一般講演 (ポスター)
  - e. 一般講演
  - f. その他

(C) 特許等 区分

内容(発明の名称) 発明者又は考案者

## (D) その他業績

# 4. グラント取得

(A) 科研費 研	<b>州究助</b> 成金等					
区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額(配分額)
	•	•	•	•	•	•
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額(配分額)
						<u></u>
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額	
	•	•	•	•	*	<del></del>
区分	機関名	理顆夂	研究考名	研究期間	却約全額	

# (B) 奨学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

# 5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	土惟・共惟の別	子云名	用惟 口	用惟地
(R) 学会の実績				

(B) 学会の実績		
学会の名称	役職	氏名
日本数学会	一般会員	藤田 亮介
Mathematical Society	一般会員	藤田 亮介
of Japan		

(C) 座長			
,	国内学会	学会名	氏名

(全国レベル) (D) 学術雑誌等の編集

	(U) T N) 4E NO 77 V/ 9E	<b>不</b>			
ĺ	学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員 の別	氏名	査読編数

# (E) その他

教育 学ぶ・考える データサイエンス 大学教員に学ぶ DXハイスクールの大野高(福井新聞), 20240922 247002

6. 産業・社会への貢献 (A) 国・地域等への貢献 (1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況 区分 機関の名称等 委員会の名称等・役割 氏名 期間

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動 区分 活動名・活動内容 主催者・対象者等 |

# (B) 国際貢献

国際協力事業					
江新夕, 江新市京	正夕	カイナ 機関々	(几 中)	#0.88	<b>活動団</b> 友

- (C) その他業績
- (D) 特配事項